



KC高流動パック



KC高流動パックは

KC高流動パックは、断面修復部が比較的大きな箇所の修復に適し、型枠内にポンプを用いて注入できる高流動コンクリートです。

用 途

- ①修復厚さが50mm以上を必要とするコンクリート構造物の断面修復
- ②レディーミクストコンクリートの運搬・打込み・締固め等が不可能なコンクリート構造物の断面修復

特 長

- ①スランプフローの経時変化が小さく高い材料分離抵抗性を有しています。
- ②一般的な高流動コンクリート並の流動性を有し、自己充填性に優れています。
- ③強度発現が早く材令7日で $40\text{N}/\text{mm}^2$ 以上の高強度を発現します。
- ④袋詰めされたセメント材料と専用の水分調整した砂利を混合することで、高流動コンクリートが製造できます。
- ⑤水和反応熱による温度ひび割れや乾燥収縮によるひび割れ発生リスクが小さい。

■断面修復工のフローチャート



■標準配合

●1バッチ当たり(ダマカットミキサー容量100リットル)

パック1	パック2	水	練上り量 (リットル)
50kg(2袋)	20kg(1袋)	6.4kg	約32.8

●1m³当たり

パック1	パック2	水	練上り量 (リットル)
1526kg(61袋)	610kg(30.5袋)	195.1kg	1000

スクイズ式
注入ポンプ



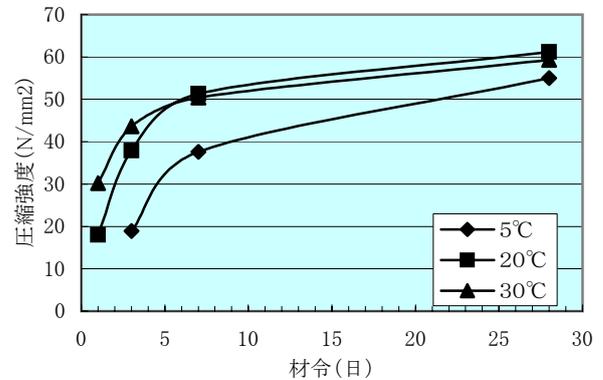
■施工機器の一例

工程	機器	仕様・品番	メーカー
練混ぜ	ミキサー	ダマカットミキサー STD-3.5, STD-4	岡三機工(株)
	注入ポンプ	OKG-35E等	岡三機工(株)
注入	圧送ホース	ホース径2インチ以上、常圧2MPa 内径48mm×外径57mm×長さ10m、	岡三機工(株)

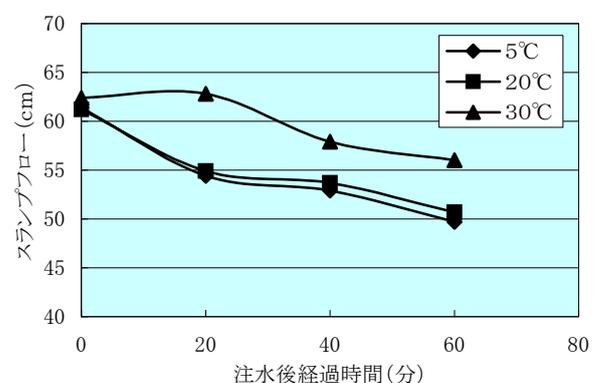
■物性試験結果例

試験項目	試験方法・条件	結果
スランプフロー	JIS A1150	61.2cm
圧縮強度	JIS A1108、20°C	3日 37.9N/mm ²
		7日 51.3N/mm ²
		28日 61.2N/mm ²
静弾性係数	JIS A1149	28日 33.9KN/mm ²
割裂引張強度	JIS A1113	28日 3.96N/mm ²
付着強度	直接引張試験、既設コンクリートとの付着	28日 3.3N/mm ²
乾燥収縮	材令1日で脱型し、7日まで20°C水中養生。7日目から20°C、60%RHで乾燥	28日 -4.48E-04
		56日 -6.42E-04
中性化速度係数	JIS A1153、20°C、60%RH、CO ₂ 濃度5%	1.55mm/√年

■強度発現性



■スランプフローの経時変化



■コンクリート構造物の調査・診断・補修を設計から補修まで、確かな技術で対応いたします。



化工建設株式会社

東京支店 〒136-0076 東京都江東区南砂 2-2-17
TEL.03(3640)3571(代表) FAX.03(3640)3677